

変動予測調査結果及び進捗状況（令和6年3月時点）

場所		第二次スクリーニング計画（※1）			第二次スクリーニング（※2）		
地点番号	所在地	実施状況		優先度評価	実施状況		調査結果（※4）
		実施済	未実施		実施済	未実施	
229-H-002	下新倉二丁目	○		1	○		詳細な地質調査及び安定計算を行い、安全率（※3）が目標値（1以上）を満足する値が得られました。
229-T-001	白子一丁目	○		2	○		詳細な地質調査及び安定計算を行い、安全率（※3）が目標値（1以上）を満足する値が得られました。
229-T-004	南一丁目	○		3	○		詳細な地質調査及び安定計算を行い、安全率（※3）が目標値（1以上）を満足する値が得られました。
229-H-003	新倉一丁目	○		4	○		詳細な地質調査及び安定計算を行い、安全率（※3）が目標値（1以上）を満足する値が得られました。
229-T-002	丸山台二丁目	○		5		○	令和6年度以降実施予定
229-T-003	丸山台二丁目	○		6		○	令和6年度以降実施予定

（※1）： 第二次スクリーニング計画とは、第二次スクリーニング（※2）を効率的に実施するため、現地踏査や既存の資料をもとに調査の順番（優先度評価）を決定するものです。和光市では第二次スクリーニング計画を令和2年度に実施しました。

（※2）： 第二次スクリーニングとは、測量、地質調査（機械ボーリング、室内試験、地下水位観測等）等の現地調査をもとに安定計算・解析を行い、安全率（※3）を算出するものです。和光市では第二次スクリーニングを令和3年度から開始しました。

（※3）： 安全率とは、地震力及びその盛土の自重による当該盛土の滑り出す力が、その滑り面に対する最大摩擦抵抗力その他の抵抗力を上回るか否かに関する数値で、本事業において重要な指標となります。

（※4）： 和光市では本調査の調査結果に関しまして、学識経験者の意見聴取を実施しています。学識経験者の専門的知見を調査結果に反映することで、市民の皆様に、より安心していただけるよう努めています。